

大阪南ロータリークラブ会報

第 816 号
2026 年 3 月

Rotary
Club of Osaka-South



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区日本橋西 1-2-11
マルニビル7階B
例会日 毎週火曜日 午後 0 時 30 分
例会場 センタラグランドホテル大阪 3 階
会長 新開 隆浩 幹事 清水 久博

青少年奉仕部門合同事業 ～生國魂神社清掃奉仕と青少年交流事業～

インターアクト委員長 谷村 一行



令和 8 年 1 月 25 日（日）、大阪南ロータリークラブ青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会 3 部門の合同事業として、天王寺区に鎮座する生國魂神社にて清掃奉仕をおこないまして清風学園にて青少年交流事業を開催いたしました。

当日は、大阪南ロータリークラブ 24 名、大阪南なみはやロータリー衛星クラブ 5 名、大阪南ローターアクトクラブ 3 名、大阪学院大学ローターアクトクラブ 9 名、清風学園インターアクトクラブ 20 名、興國高校インターアクトクラブ 9 名、そして米山奨学生 1 名の計 71 名が参加し、世代を越えたロータリーファミリーが一堂に会する機会となりました。

よいことのために
手を取りあおう

2025-2026
のテーマ

よいことのために手を取りあおう

「素敵な笑顔」に出会いたい ～笑顔で繋ごう！ より良い未来へ～

フランチェスコ・アレツツォRI会長

新開 隆浩会長

事業の第一部として、境内にて清掃奉仕活動を実施しました。

参加者は班ごとに分かれ、参道や境内の落ち葉の回収、清掃作業などに取り組みました。歴史ある神社の環境を整える活動を通して、地域社会への感謝の気持ちを形にするとともに、参加者同士が自然に声を掛け合いながら協力する姿が随所に見られました。

日頃は異なる学校やクラブで活動している青少年たちが、同じ目的のもとに協力し合う姿は大変頼もしく、まさにロータリーの掲げる「超我の奉仕」の精神を体現する時間となりました。

続いて、神職より生國魂神社の歴史や地域との関わりについて講話をいただきました。同神社は大阪の歴史と深く結びついた由緒ある神社であり、長い年月の中で地域とともに歩んできた歩みについて学ぶ貴重な機会となりました。参加者にとっても、日本の伝統文化や地域の歴史に触れることで、日常生活では得難い学びの時間となったことと存じます。



その後、道中でゴミ拾いを行いながら清風学園まで移動し昼食懇談会となりました。こちらも様々な世代が同じテーブルを囲み、世代を越えた交流が生まれました。

青少年たちはロータリアンの経験談に耳を傾け、またロータリアンにとっても若い世代の率直な意見や活力に触れる有意義な時間となりました。こうした対話の積み重ねこそが、ロータリーの理念を次世代へとつないでいく大切な機会であると改めて感じました。

午後からは神事に因んだワークショップとして奈良県吉野から木工職人を講師に招き三宝の制作を行いました。

参加者が楽しみながら日本の文化に触れる体験型のプログラムとなり、初めての神具制作の体験を、青少年たちは終始笑顔で取り組み、会場には和やかな雰囲気が広がっていました。



今回の事業は、大阪南ロータリークラブのファミリーであるロータリー、衛星クラブ、ローターアクト、インターアクトのすべてが参加し、世代を越えて交流できた大変貴重な機会となりました。清掃奉仕という地域に根ざした活動を通じて、参加者同士の親睦を深めるとともに、青少年に奉仕の精神や地域文化の大切さを伝えることができたことは、本事業の大きな成果であると感じております。

ロータリーの青少年奉仕は、単なる活動の場にとどまらず、若い世代が社会との関わりを学び、未来の地域社会を担う人材として成長していく大切な機会であると思います。

今回の交流を通じて生まれたつながりが、今後のロータリー活動や地域社会においてさらに広がり、次世代へと受け継がれていくことを願っております。

今後も大阪南ロータリークラブは、それぞれのロータリーファミリーとの連携を深めながら、地域に根ざした奉仕活動と青少年育成の取り組みを継続する重要性を感じました。今回の事業開催にあたりご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、青少年奉仕に引き続き温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

出前授業 「違いを認め合い、活かし合う」

職業奉仕委員長 佐藤 元相



令和8年2月2日（月）、城南学園小学校体育館ホールにて、小学5年生・6年生約80名を対象に出前授業を開催いたしました。時間は午後1時20分から2時10分までの50分間。テーマは「桃太郎から考える『ちがひ』って、すごい!」。昔話『桃太郎』を題材に、“違いを認め合い、活かし合うことの大切さ”を体験的に学ぶ対話型ワークショップとして実施いたしました。講師は私、佐藤元相が担当いたしました。



当日は、ロータリアン20名の皆様にご参加いただき、8人1組の各班に入っただきながら、子どもたちの対話を見守り、必要に応じて問いを深めるサポートをしていただきました。また、新開会長にもご参加いただき、事前ミーティングを実施。全体の流れや役割分担を共有し、グループワークを模擬体験することで、当日の運営イメージを具体的に確認しました。大人側が学びの姿勢を整えた上で本番を迎えられたことは、大きな意義があったと感じています。

授業は、子どもたちが床に輪になって座るスタイルでスタートしました。冒頭のウォーミングアップでは、ロータリアンから選抜された3名の皆様に「桃太郎ダンス」のサンプルを披露していただきました。事前に練習を重ね、本番に挑んでいただいたその姿に、子どもたちは大盛り上がり。体育館にはたくさんの笑い声が響き、場の緊張が一気にほぐれ、安心して対話できる空気が生まれました。

その後、各班でチーム名を決め、リーダー、書記、発表担当、応援担当などの役割を話し合って決定。全員が一役を担い、自分の存在がチームに必要であることを感じながら、主体的に取り組む姿が印象的でした。

ワークショップでは三つの問いを投げかけました。「犬・猿・雉にはどんな違いがあったかな?」「もし全員が同じだったらどうなった?」「違いがあることって何がいい?何が素晴らしい?」。子どもたちは模造紙いっぱい意見を書き出し、付箋を貼りながら対話を深めていきました。「得意なことが違うから助け合える」「性格が違うから役割が分かれる」「みんな同じだったら面白くない」など、多様な意見が飛び交い、笑顔やうなずき、ハイタッチが自然に生まれていました。



今回の出前授業は、子どもたちが「違いは弱さではなく強みである」ことを体感する時間となりました。同時に、ロータリアンの皆様が子どもたちと真剣に向き合い、共に学ぶ姿から、職業奉仕の原点を改めて実感いたしました。地域の未来を担う子どもたちと対話を重ねることこそ、地域貢献の本質であり、私たちの使命であると強く感じています。この学びが、子どもたちの心のどこかに残り、仲間を大切にする一歩につながることを願っています。

2月定例理事会

協議事項

1. 台北国際大会の件

審議事項

1. 新入会員交流会の件
2. 新入会員候補者の件
3. 退会届の件
4. ラグビーフレンドシップマッチ協賛の件
5. 臨時総会の件

報告事項

1. 世界社会奉仕事業（2月ミャンマー・バガン）について
2. 次年度正副委員長セミナーについて
3. 会員増強について
4. ニコニコの件
5. 大阪学院大学RAC中間決算の件
6. その他

ニコニコ箱へ

- 原田 稔 会員から ・入江さんの卓話楽しみにしています。
- 早瀬 祥人 会員から ・どえらい事になりました。先日なんでも鑑定団にお宝の依頼人としてTV 東京まで収録に行ってきました。内容は言えませんが、どえらい事になりました。3月10日放送です。よかったら見てください。
・本日放送のなんでも鑑定団に出演致します。よかったら見てください。どえらい事になってます。
- 堀江 泰誠 会員から ・大学OB会合にて、西川様並びに大林組の皆様によるJR千里丘タワーマンションの現場見学会、誠にありがとうございました。
- 一瓢 豊 会員から ・先日の一高会（関大一高）懇親会の残金をご寄付致します。
・先日の春の家族会、沢山の方にご参加いただき誠にありがとうございました。皆さん楽しんでいただけましたでしょうか。会員友好委員会の皆さん、事務局の皆さんお手伝いありがとうございました。
ミュージカル・エリザベトは永遠に!!
- 入江 義雄 会員から ・本日の卓話よろしくお願ひ致します。
・私の卓話を静かに聞いていただき、ありがとうございました。
- 石橋 優一 会員から ・本日、卓話させていただきます。
- 岩崎 博之 会員から ・ミャンマーミッションありがとうございました。栗原さん、柚さん、参加された皆さまに大変お世話になりました。
- 上甲 悌二 会員から ・有志ランチ会の残金をニコニコします。
- 木下 一郎 会員から ・2月17日例会の卓話で「私を語る」予定でしたが、インフルエンザにかかりドタキャンしてしまい申し訳ございません。
配偶者誕生日と重なり、プレッシャーに負けたのだと思います。
・3月4日で51歳になります。精進したいと思います。

- 河野 修 会員から ・先日の春の家族会では一瓢副委員長はじめ、会員友好委員会のメンバーの皆さまありがとうございました。おかげさまで往年の宝塚メンバーによる元気を貰えるエリザベート、日本初上陸のウォルドーフ・アストリアにて、笑顔溢れる一日となりました。
- 木積 智子 会員から ・本日は欠席にて失礼しております。先週皆勤テーブルにつきニコニコ致します。藤井さんすみません。
- 栗原 大 会員から ・ミャンマープロジェクト無事完了しました！皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。
・トーマスさんを囲む会のお釣りです！
- 松井 次郎 会員から ・先日は行われました17番・18番テーブル合同懇親会（大阪南部地域）の残金をニコニコ致します。
- 飯井 克典 会員から ・ミャンマーより無事帰国、新開会長、清水幹事、栗原理事、柚委員長はじめ皆様ありがとうございました。大変楽しかったです!!
- 森 光三 会員から ・沖縄の浦添ロータリークラブでバナー交換をして参りました。大変心に残る例会参加になりました。
- 野口 正博 会員から ・先週は拙い卓話をご清聴いただきありがとうございました。先週土曜日に娘の結婚式を無事済ませました。式の後、娘からの手紙を読んで涙しました。
- 奥田 康信 会員から ・1・2番テーブル合同懇親会楽しく美味しく過ごす事が出来ました。ありがとうございました。
- 大熊 直子 会員から ・ミャンマーで沢山の笑顔に出会えました。栗原理事、柚委員長お世話になりました。
- 奥村 安正 会員から ・「家族会」担当の皆さまありがとうございました。観て、歩いて、食べて、大変良い企画でした。特に河野ご夫妻にはお世話になりました。
- 清水 久博 会員から ・ミャンマー奉仕プロジェクトにご参加の皆様、お疲れ様でした。栗原理事、柚委員長、委員会の皆様大変お世話になりました。
- 下井 謙政 会員から ・ミャンマーから無事に帰ってこれました！気球が落ちなくてよかったです！栗原理事、柚委員長、皆様ありがとうございました。
- 新開 隆浩 会員から ・本日入会の早川さんをどうぞよろしくお願ひします。
・ミャンマーミッション無事に終える事が出来ました。栗原理事、柚委員長並びにミャンマー同行していただいた皆さまありがとうございました。
・上田さん、パインアメ75周年おめでとうございます。
・春の家族会、素敵な時間をありがとうございました。
- 柚 俊平 会員から ・ミャンマーバカン地区への太陽光システム寄贈プロジェクトが無事に完了しました。現地の笑顔、我々も笑顔、メンバー全員が毎日素敵な笑顔に出会えることができました。新開会長、山本和副会長、清水幹事をはじめ、本事業に参加していただいた皆さま、そして本事業を応援してご寄付をいただいた皆さまありがとうございました。
・トーマスさん、サンニーさんようこそ大阪南RCへお越しくございました。ミャンマーでは大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 鈴木 順一 会員から ・14番テーブル懇親会、楽しいひとときでした。新田さん、良いお店ご手配いただきありがとうございました。

- 竹田哲之助 会員
川崎 貴史 会員から
- ・先週開催させていただきました、11番・12番合同テーブル懇親会の残金をニコニコさせていただきます。
 - ・地元開催ということもあり、15名の皆さまにご参加をいただき、ありがとうございました。
- 植田 晃行 会員から
- ・3番・4番テーブル合同懇親会では森さん大変お世話になり誠にありがとうございました。ご参加頂いた皆さんには心より感謝申し上げます。
- 上田 豊 会員から
- ・本日卓話です。どうぞよろしく申し上げます。
 - ・先週無事に弊社創立75周年式典を終える事が出来ました。
- 山田 弘樹 会員から
- ・わたくしごとではございますが、この度、関東の1都4県において、高島屋さんの館内にて7店舗を出店させていただく運びとなりました。
 - ・高山さん、これからもご指導何卒よろしくおねがいたします。
- 山本 ハツ子会員から
- ・本日入会の早川さん、最年少会員です。どうぞよろしく申し上げます。
 - ・米山奨学生の陳 俐郡さん、本日最終の例会出席です。皆さまお世話になりありがとうございました。
- 山本 和良 会員から
- ・ミャンマーでの地区補助金事業より無事に帰って参りました。素敵な笑顔が満載の良い事業で参加者同士の絆も深まりました。栗原理事、柚委員長には何から何までお世話になり深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

本年度目標額 520万 3月 24日現在 累計 4,944,326 円